

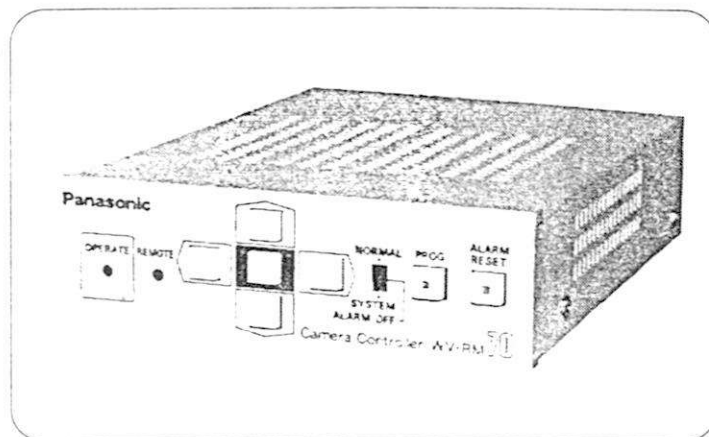
カメラコントローラ

品番 WV-RM70

取扱説明書

■この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



上手に使って上手に節約

保証書別添付

このたびは、パナソニック カメラコントローラをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

もくじ

安全上のご注意	2~3	パソコンによるリモート制御	24
お手入れと使用環境について	4	オールリセット	25
上手にお使いいただくために	5	工事上のお願い	26
概 要	6	パソコンとの接続	27
機能説明	7	内部スイッチの設定	28~29
各部の名前と働き	8~9	ケーブル補償のしかた	30
本機の設定	10~15	接続のしかた	31~37
WV-CP610の操作	16	ラックマウントのしかた	38
カメラの操作	17~19	定 格	39
レシーバの操作	20~22	保証とアフターサービス	裏表紙
アラーム機能	23		

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



技術と経験が必要です。事故やけがの原因となります。

異常なときは、すぐに使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入ったなどの故障状態で使用すると、火災の原因となります。

- ただちに販売店へご連絡ください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理は販売店に依頼してください。

お手入れと使用環境について

■お手入れのしかた

外面が汚れたら次の手順でお手入れをしてください。

- ①電源を切る。
- ②台所洗剤を布にしみ込ませ、よくしぼり、軽くふく。
- ③乾拭きをする。

お願い

- ベンジンやシンナーなど揮発性のもの、研磨剤は使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。
- 内部の清掃や点検は、販売店にご相談ください。

■使用環境

内部の部品に悪影響を与えますので、定格電源や使用温度範囲をお守りください。

- 電源について
必ず DC 12 V (DC 10.8 V~16.0 V) に接続してください。
- 使用周囲温度範囲について
-10℃以上、+60℃以下の所でお使いください。

上手にお使いいただくために

■通風孔をふさがないでください。

自然空冷方式ですので、通風孔をふさいだりしないでください。

■湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。

故障の原因となることがあります。

■落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となることがあります。

概 要

本機は、テレビカメラWV-CP610シリーズの設定機能をコントロールサイトからリモート制御することができます。

- カメラ1台用のコントローラとして、カメラの設定機能をコントロールサイトからリモート制御できます。また、外部制御端子（RS-485）を内蔵し、パソコン接続によるカメラ機器の制御も可能です。
- アラーム出力端子を内蔵し、カメラのモーションディテクタ機能などのアラームを外部に取り出すことができます。
- 現行システムコントローラとの併設により、システム100、200、300に対応できます。

機能説明

1. 本機自身の設定 10ページ

本機のシステム関係、RS-485通信関係の設定を行います。

(1) システム関係

- ① カメラタイトル設定
- ② ケーブル補償設定
- ③ アラーム時間設定
- ④ アラーム表示設定

(2) RS-485通信関係

- ① ユニット番号設定
- ② ボーレート設定
- ③ データ長設定
- ④ パリティチェック設定
- ⑤ ストップビット設定
- ⑥ Xon/Xoff 設定
- ⑦ Wait Time 設定
- ⑧ Delay Time 設定

WV-CP610の設定 16ページ

WV-CP610の設定機能を本機からリモート操作できます。

3. カメラの操作機能 17ページ

カメラの機能操作を可能にします。

- ① Iris操作
- ② Sens Up 操作
- ③ Shutter操作
- ④ BLC 操作
- ⑤ AGC 操作
- ⑥ ATW/AWC 操作

4. レシーバの操作機能 20ページ

レシーバの機能操作を可能にします。

- ① Pan/Tilt
- ② Zoom/Focus
- ③ Aux1/Aux2
- ④ Wiper/Def
- ⑤ Auto.Pan/Random.Pan

5. アラーム機能 23ページ

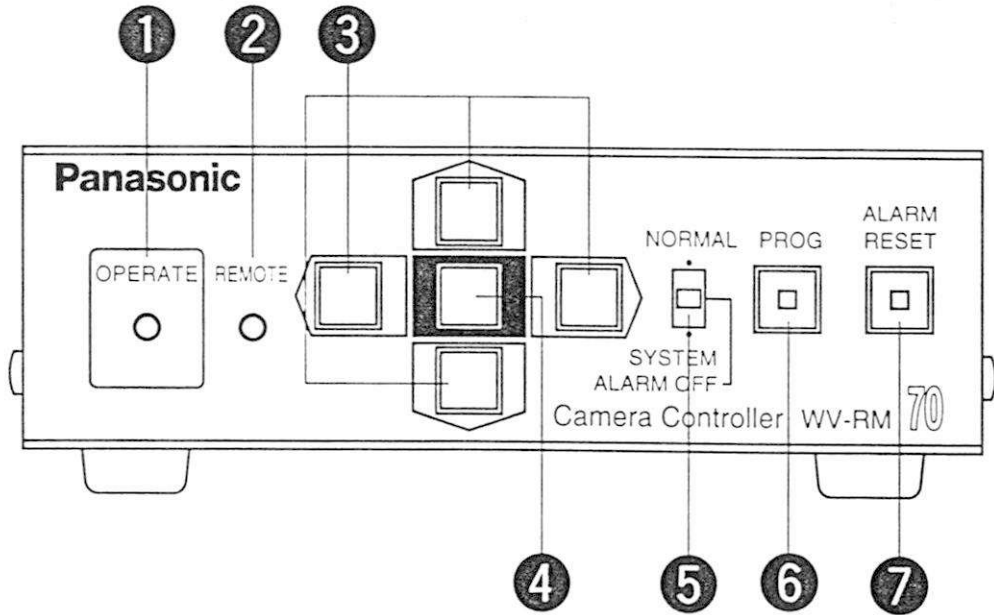
カメラサイトからのアラームが入ると、アラーム機能が起動します。
また、アラーム動作終了時にはアラームリセット機能が働きます。

6. パソコンによるリモート制御 24ページ

パソコンからカメラサイト機器の制御、本機の設定などの制御が可能です。

各部の名前と働き

■前面



①オペレート表示LED〔OPERATE〕

本機の電源が入ると点灯します。

②リモート表示LED〔REMOTE〕

パソコンなどからのリモート操作で設定メニューを起動した場合は点滅し、キーロック（本体からの操作を無効とする状態）を起動した場合は点灯します。

③方向スイッチ

メニュー画面上のカーソルを上・下・左・右に移動させます。

④設定スイッチ

メニュー表示の項目選択やモード切替をします。

⑤機能切替スイッチ〔NORMAL/ALARM OFF/SYSTEM〕

動作モードを設定します。

NORMAL : 本機の設定、WV-CP610の設定、カメラ簡易操作、レーザー操作、アラーム機能、パソコンによるリモート制御

ALARM OFF : 本機の設定、WV-CP610の設定、カメラ簡易操作、レーザー操作、パソコンによるリモート制御

SYSTEM : 本機の設定、アラーム機能、パソコンによるリモート制御（カメラサイト制御は不可）

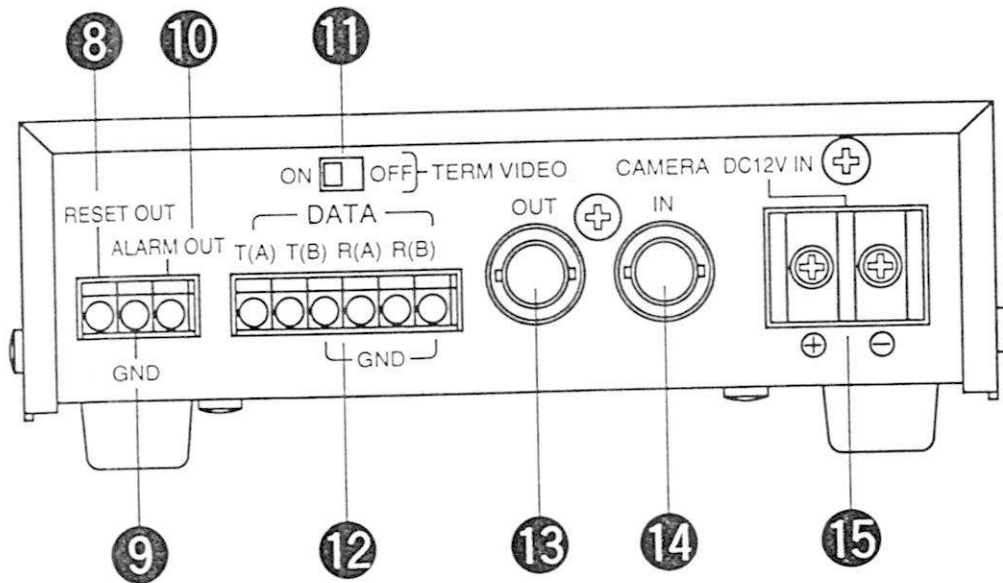
⑥プログラムスイッチ/LED〔PROG〕

設定メニューを表示（LED点灯）、終了（LED消灯）します。

⑦アラームリセットスイッチ〔ALARM RESET〕

本機のアラームを解除します。アラーム動作中はLEDが点滅し、自動復帰後は、点滅から点灯表示になります。

■後面



- ⑧リセット出力端子〔RESET OUT〕
タイムラプスVTRへ接続します。この信号でタイムラプスVTRのアラームを復帰します。
- ⑨アース接続端子〔GND〕
必ずアースを接続してください。
- ⑩アラーム出力端子〔ALARM OUT〕
(オープンコレクタ出力、容量DC 16 V以下、電流100 mA以下)
アラーム信号が入力されると、アラーム出力信号がアラーム動作期間中出力されます。
- ⑪終端スイッチ〔TERM ON/OFF〕
データラインを終端するとき、ONにします。
- ⑫データ入出力端子〔DATA T(A) / T(B) / R(A) / R(B) / GND〕
制御データを授受するコネクタです。
- ⑬映像出力コネクタ〔VIDEO OUT〕
力されたカメラの映像信号を出力します。
- ⑭カメラ入力コネクタ〔CAMERA IN〕
カメラの映像出力コネクタに接続します。
- ⑮電源入力端子〔DC 12V IN〕
DC 12 V (DC 10.8 V～16.0 V) 電源を接続します。アース接続端子⑨に必ずアースを接続してください。

メモ

電源としてACアダプタ WV-PS12 (別売品) を推奨しています。

本機の設定

本機自身の設定には、本機を動作させる際に必要な項目と、パソコン接続によるリモート制御をする際に必要な項目があります。

■システム関係

項目名(画面)	設定内容	設定範囲
Camera ID	①カメラタイトルの表示 ②カメラタイトルの設定 ③ポジションの設定	ON/OFF  14ページ 最大18文字  14ページ  15ページ
Cable Comp	ケーブル補償 カメラ入力に対するケーブル損失を補償します。	● 5C-2V  30ページ [S] 0 m ≤ ケーブル長 < 500 m [M] 500 m ≤ ケーブル長 < 900 m [L] 900 m ≤ ケーブル長 < 1200 m
Alarm Time	アラーム動作時間	0.5 s 1 s ~ 60 s (1秒単位) 60 s ~ 120 s (5秒単位)
Alarm Display	アラーム動作時の “Alarm” 文字表示	ON/OFF  23ページ

■通信関係 (RS-485通信時)

項目名(画面)	設定内容	設定範囲
Unit Number	システム内に本機を複数設置する際のユニット番号	1 ~16
Baud Rate	通信スピード	1200、2400、4800、9600、19200 bps
Byte Bit	データ長	7/8
Parity Check	パリティチェック	None/Odd/Even
Stop Bit	ストップビット	1/2
Xon/Xoff	フロー制御 Xon/Xoff	Not Use(未使用)/Use(使用)
Wait Time	再送時間の設定 RS-485通信で本機からパソコンにデータを送る際、再送手順を行う場合に必要となります。再送する際の時間を設定できます。	Off (再送なし)、100 ms、200 ms、400 ms、1000 ms
Delay Time	遅延時間の設定 RS-485通信を2線式で行う際に必要となります。遅延時間(無通信状態を保持する時間)を設定できます。	Off (遅延なし)、10 ms、20 ms、40 ms、60 ms、80 ms、100 ms
Alarm Data	アラームデータの設定 本機にアラームが起動した際、RS-485通信でパソコン側にアラームデータを自動送信するかしないかを設定します。	Off (自動送信しない) On (自動送信する)

本機の設定

■設定のしかた

①設定メニューを表示する。

- 機能切換スイッチが「NORMAL」、「ALARM OFF」のとき

(1)プログラムスイッチを約2秒以上押す。

➡メニュー選択画面表示

(2)カーソルを「Controller Set Up」に移動し、設定スイッチを押す。

➡本機の設定メニュー画面表示

- 機能切換スイッチが「SYSTEM」のとき
プログラムスイッチを約2秒以上押す。

➡本機の設定メニュー画面表示

[メニュー選択画面]

```
** Program Menu **  
Camera Control *  
Receiver control *  
Camera Set Up *  
Controller Set Up *
```

[本機の設定メニュー画面]

```
** Controller Set Up **  
System *  
Communication *  
  
Set Up Disable
```

メモ

機能切換スイッチが「NORMAL」で、WV-CP 610のモーションディテクタ機能〔MOTION DET〕が「ON」になっている場合は、本機のアラーム機能が起動して、本機のリモート制御が行いにくい場合があります。このときは「ALARM OFF」にしてください。

[本機の設定メニュー画面]

```
** Controller Set Up **  
System *  
Communication *  
  
Set Up Enable
```

②モードロックを解除する。

カーソルを“Disable”に移動し、設定スイッチを押す。

➡“Enable”が表示される。

モードロックについて

本体操作から設定メニューを起動すると、必ず「Disable」（設定不能）になっています。設定するときは「Enable」（設定可能）にしてください。

③設定メニューを表示する

- カーソルを「System」に移動し、設定スイッチを押す。
➡システム関係の設定メニュー画面表示
- カーソルを「Communication」に移動し、設定スイッチを押す。
➡通信関係の設定メニュー画面表示

[システム関係の設定メニュー画面]

```
      ** System **  
  
Camera ID      off *  
Cable Comp     S  
Alarm Time     60S  
Alarm Display  Off  
  
Return
```

各項目を、方向スイッチと設定スイッチで設定する。

- 設定内容は 10、11ページ
- カメラタイトル (Camera ID) の設定のしかたは 14ページ

[通信関係の設定メニュー画面]

```
      ** Communication **  
Unit Number    1  
Baud Rate      9600  
Data Bit       8  
Parity Check   None  
Stop Bit       1  
Xon/Xoff       Not Use  
Wait Time      Off  
Delay Time     Off  
Alarm Data     Off  
Return
```

⑤終了する。

- 機能切換スイッチが「NORMAL」、「ALARM OFF」のとき
 - (1)カーソルを「Return」に移動し、設定スイッチを押す。
➡本機の設定メニュー画面へ戻る
 - (2)プログラムスイッチを押す。
➡メニュー選択画面へ戻る
 - (3)再度プログラムスイッチを押す。
➡通常画面に戻る。
- 機能切換スイッチが「SYSTEM」のとき
 - (1)カーソルを「Return」に移動し、設定スイッチを押す。
➡本機の設定メニュー画面へ戻る。
 - (2)プログラムスイッチを押す。
➡通常画面に戻る。

本機の設定

■カメラタイトル(Camera ID)の設定

1 記号作成メニューの表示

作成するカメラタイトルを通常画面に表示させる「On」か、表示させないか「Off」を選択します。

メモ

カメラタイトルは通常画面の時のみ表示されます。

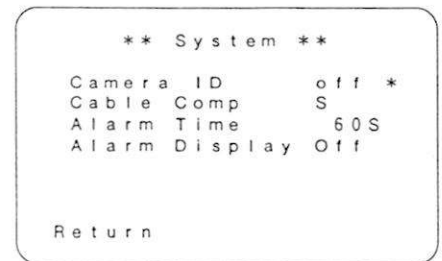
①カーソルを「Camera ID」に移動し、設定スイッチを押す。

➡記号作成メニュー表示

●文字カーソル→〔A〕

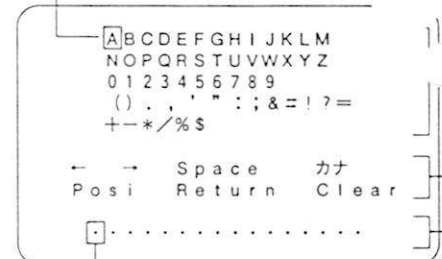
●記号作成カーソル→記号作成領域の文頭

[システム関係の設定メニュー画面]



文字カーソル 記号表示区域

[記号作成メニュー]



記号作成領域

記号作成カーソル コマンド表示区域

2 カメラタイトルの作成

①文字カーソルを希望する文字に移動し、設定スイッチを押す。

➡記号作成領域内に表示

(例：WV-RM70)

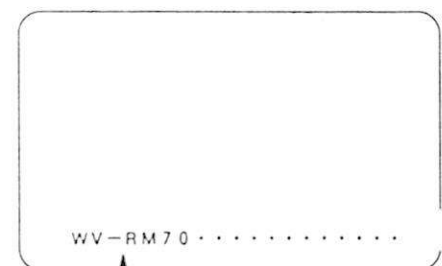
②希望するタイトルを完成させる。

●記号作成カーソルを記号作成領域内で移動させるとき

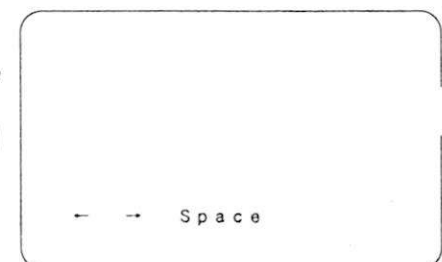
➡文字カーソルをコマンド表示区域内の“←”または“→”に移動し、設定スイッチを押すと移動する。

●記号の中に文字のない空白スペースをつくる

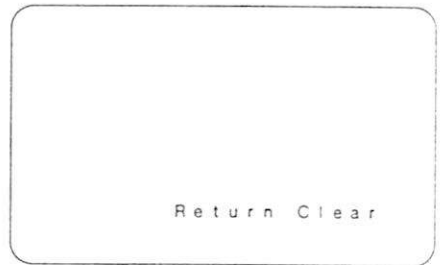
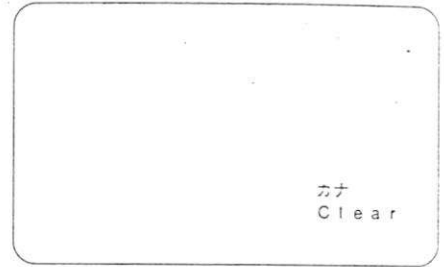
➡文字カーソルをコマンド表示区域の“Space”に移動し、設定スイッチを押す。



カメラタイトル作成

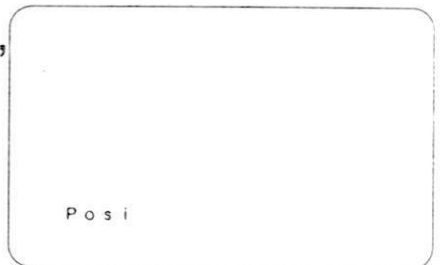


- 記号作成領域内の文字全部を消去する
 - ➡文字カーソルをコマンド表示区域内の“Clear”に移動し、設定スイッチを押す。
 - カタカナを表示する
 - ➡文字カーソルをコマンド表示区域内の“カナ”に移動し、設定スイッチを押す。
- ③カメラタイトルポジションを設定・変更しない場合は、文字カーソルをコマンド表示区域内の“Return”に移動し、設定スイッチを押す。
- ➡システム関係の設定メニュー画面に戻る。



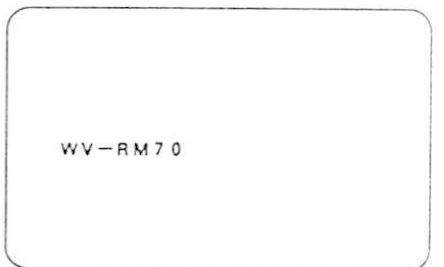
3 カメラタイトルポジションの設定

- ①文字カーソルをコマンド表示区域内の“Posi”に移動し、設定スイッチを押す。
- ➡ポジション設定画面を表示
- ②方向スイッチでポジションを移動する。



メモ

- ・カメラタイトルの右側には“Alarm”文字を表示するエリアが確保されるため、カメラタイトルを右側によせても“Alarm”の文字分、空表示になります。
- ・方向スイッチを約0.5秒以上押し続けると、カメラタイトルの移動速度が速くなります。



- ③プログラムスイッチを押す。
- 機能切換スイッチが「NORMAL」、「ALARM OFF」のとき
 - ➡メニュー選択画面に戻る
 - 機能切換スイッチが「SYSTEM」のとき
 - ➡通常画面に戻る

WV-CP610の操作

WV-CP610の設定を本機からリモートで行います。

- ①機能切換スイッチを“NORMAL”または“ALARM OFF”にする。

メモ

機能切換スイッチが「NORMAL」で、WV-CP610のモーションディテクタ機能〔MOTION DET〕が「ON」になっている場合は、本機のアラーム機能が起動して、WV-CP610のリモート制御が行いにくい場合があります。このときは「ALARM OFF」にしてください。

[メニュー選択画面]

```
** Program Menu **
Camera Control *
Receiver control *
Camera Set Up *
Controller Set Up *
```

- ②プログラムスイッチを約2秒以上押す。
➡メニュー選択画面表示
- ③カーソルを“Camera Set Up”に移動し、設定スイッチを押す。
➡カメラ設定メニュー表示
- ④本機の設定スイッチ、方向スイッチを使って、カメラの設定を行う。
☞カメラの取扱説明書参照

メモ

カメラ自身をリモートでオールリセットする場合は、カメラ設定メニュー表示中に、方向スイッチ右と左を同時に押しながら設定スイッチを2秒以上押してください。

- ⑤プログラムスイッチを押す。
➡メニュー選択画面に戻る

メモ

カメラ自身で操作する場合は設定メニューの“END”にカーソルを移動し、設定スイッチを押すと終了しますが、本機からの操作の場合は⑤のように終了させます。

- ⑥再度、プログラムスイッチを押す。
➡通常画面に戻る。

カメラの操作

カメラの機能操作を本機からリモート操作できます。

- ①機能切換スイッチを“NORMAL”または“ALARM OFF”にする。

メモ

機能切換スイッチが「NORMAL」で、WV-CP 610のモーションディテクタ機能〔MOTION DET〕が「ON」になっている場合は、本機のアラーム機能が起動して、カメラのリモート制御が行いにくい場合があります。このときは「ALARM OFF」にしてください。

[メニュー選択画面]

```
** Program Menu **  
Camera Control *  
Receiver control *  
Camrea Set Up *  
Controller Set Up *
```

- ②プログラムスイッチを約2秒以上押す。

➡メニュー選択画面表示

- ③カーソルを“Camera Control”に移動し、設定スイッチを押す。

➡“Iris”操作画面表示

メモ

画面中の文字位置は、カメラタイトルのポジションと同じです。

- ④設定スイッチを押すごとに、操作メニューが変わる。

- 各操作画面ごとに方向スイッチで設定する。
- 操作画面ごとの機能・操作方法

☞18ページ

- ⑤プログラムスイッチを押す。

➡メニュー選択画面に戻る

- ⑥再度、プログラムスイッチを押す。

➡通常画面に戻る。

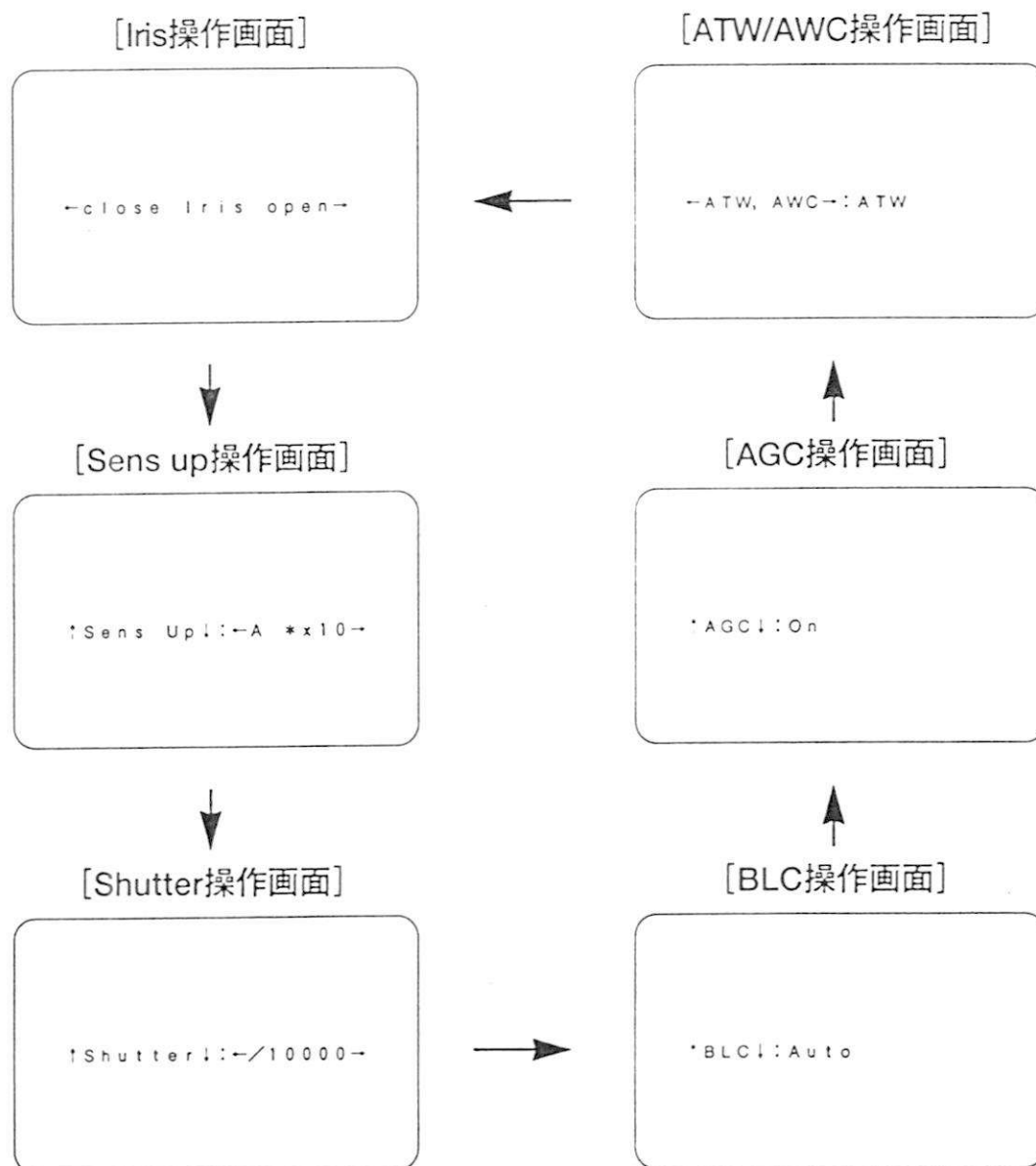
カメラの操作

機能

操作メニュー	機能	設定内容
Iris 〔アイリス 開閉機能〕	レンズのアイリス を開閉できます。	Close ↔ Open
Sens Up 〔電子感度 アップ機能〕	カメラの感度を上 げることができます。	
Shutter 〔電子シャッ ター機能〕	シャッタースピー ドを変えることが できます。	
BLC 〔逆光補正 機能〕	逆光時「On」にす ると絞りを自動調整 し、中央部がよく見 えるようになります。 設定は不可	
AGC 〔ゲインコント ロール機能〕	自動ゲインコント ロール「On」か 固定ゲイン「Off」 かを選択します。	
ATW/AWC 〔ホワイト バランス コントロール 機能〕	自動温度追尾 「ATW」とワンタ ッチ自動ホワイト バランスコントロ ール「AWC」を 切り換えます。	ATW ↔ AWC

●操作画面表示中のスイッチ操作

スイッチ	はたらき
設定スイッチ	操作画面を切り換えます。
方向スイッチ上/下	おもにON/OFFなどを切り換えます。 上：戻し、下：送り
方向スイッチ右/左	おもに各機能のレベル値を切り換えます。 右：戻し、左：送り
方向スイッチ 右/左同時押し	1秒以上押すと、“IRIS”の状態を初期設定値に戻します。
プログラムスイッチ	カメラ簡易操作機能を終了します。



レシーバの操作

レシーバの機能操作を本機からリモート操作できます。

- ①機能切換スイッチを“NORMAL”または“ALARM OFF”にする。

メモ

機能切換スイッチが「NORMAL」で、WV-CP 610のモーションディテクタ機能〔MOTION DET〕が「ON」になっている場合は、本機のアラーム機能が起動して、レシーバのリモート制御が行いにくい場合があります。このときは「ALARM OFF」にしてください。

[メニュー選択画面]

```
** Program Menu **  
Camera Control *  
Receiver control *  
Camera Set Up *  
Controller Set Up *
```

- ②プログラムスイッチを約2秒以上押す。

➡メニュー選択画面表示

- ③カーソルを“Receiver Control”に移動し、設定スイッチを押す。

➡“Pan/Tilt”操作画面表示

メモ

画面中の文字位置は、カメラタイトルのポジションと同じです。

- ④設定スイッチを押すごとに、操作メニューが変わる。

- 操作画面ごとの機能・操作方法 21ページ
- 各操作画面ごとに方向スイッチで設定する。

- ⑤プログラムスイッチを押す。

➡メニュー選択画面に戻る

- ⑥再度、プログラムスイッチを押す。

➡通常画面に戻る。

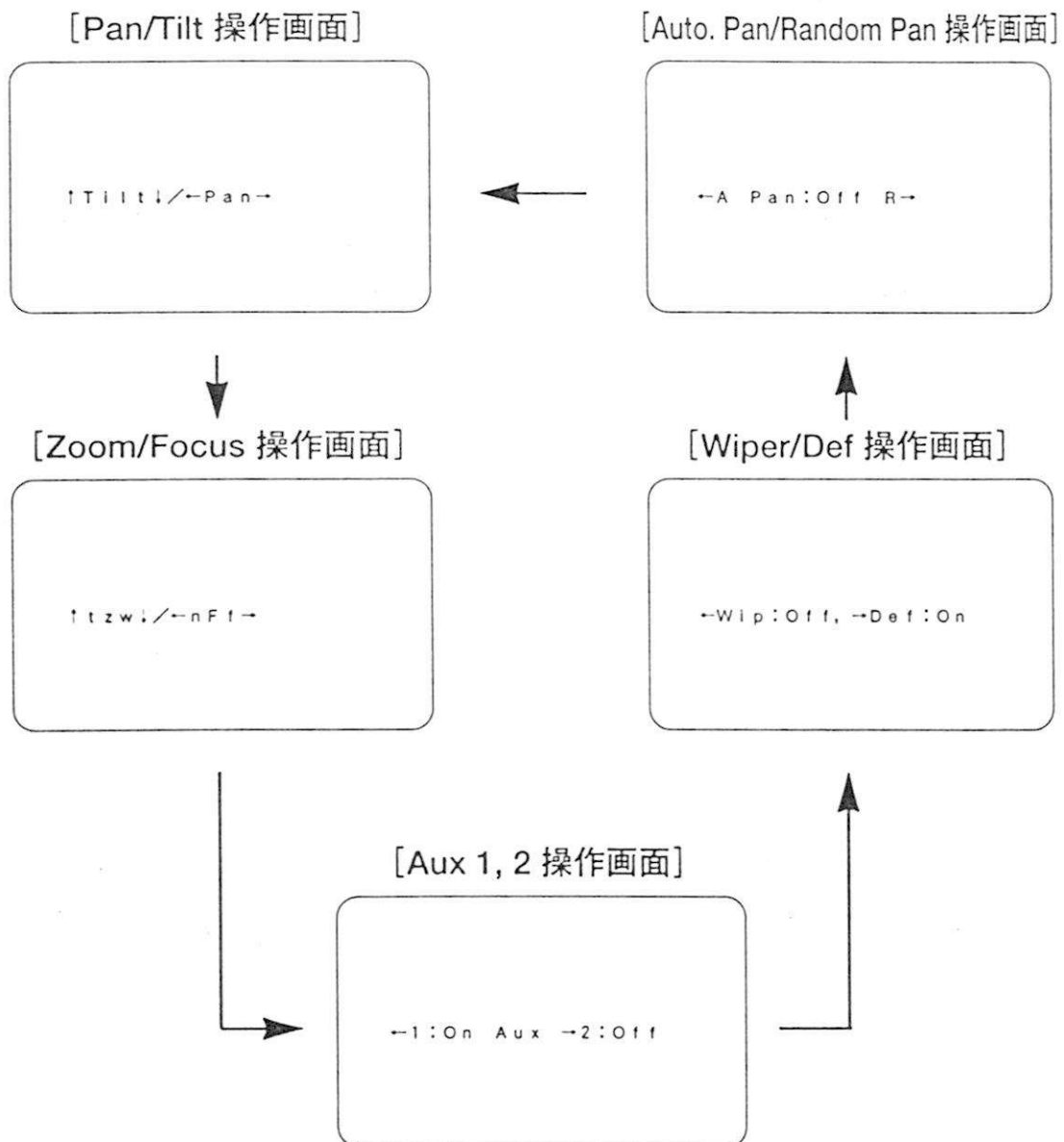
■機能

操作メニュー	機能	設定内容	
Pan/Tilt 〔回転台 操作機能〕	回転台を上下左右 に回転させます。 Pan：水平回転 Tilt：垂直回転 1秒以上押し続け ると、高速移動し ます。	Tilt Pan	Up ↑ Down Left ↔ Right
Zoom/Focus 〔ズーム/ フォーカス 機能〕	ズームとフォーカ スを操作できま す。	Zoom Focus	Tele ↑ Wide Near ↔ Far
Aux 1,2 〔外部機器 制御機能〕	レシーバに接続し たカメラ側のライ トや電気錠などの 電源をON/OFFで きます。	Aux 1 Aux 2	ON / OFF (順次、切り換わる) ON / OFF (順次、切り換わる)
Wiper/Def 〔ハウジング 機能〕	ハウジングのワイ パー、デフロスタ ーの電源を ON/OFFできま す。	Wiper Def	ON / OFF (順次、切り換わる) ON / OFF (順次、切り換わる)
Auto Pan / Random in 〔水平回転 機能〕	回転台をAuto (自動) /Random (ランダム) のど ちらかで自動水平 回転ができます。	←OFF / Auto Pan →OFF / Random Pan	(順次、切り換わる) (順次、切り換わる)

レシーバの操作

●操作画面表示中のスイッチ操作

スイッチ	はたらき
設定スイッチ	操作画面を切り換えます。
方向スイッチ右/左	おもに各機能のレベル値を切り換えます。
方向スイッチ上/下	おもにON/OFFなどを切り換えます。
プログラムスイッチ	従来レシーバ操作機能を終了します。



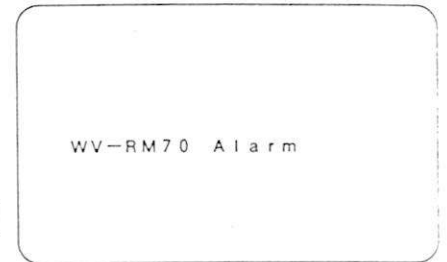
アラーム機能

カメラサイトからのアラームが入ると、アラーム機能が起動します。また、アラーム動作終了時にはアラームリセット機能が働きます。

■アラーム動作と画面表示

- アラーム入力が入ると、アラームリセットスイッチのLEDが点滅し、画面のカメラタイトルの右側に「Alarm」文字を表示します。
- 「Alarm」文字表示は、表示／非表示の選択ができます。☞10ページ

[アラーム表示画面]



(文字例：WV-RM70)

メモ

画面中の文字位置は、カメラタイトルポジションの右端に「Alarm」と表示されます。

- カメラ、レシーバ操作中に、アラームが入っても操作はできます。この場合、各操作画面の右側に「Alarm」文字が表示されます。

■アラーム動作の解除

- アラームリセットスイッチを押す。
➔アラーム動作を解除
LED消灯、文字表示消える
- 本機で設定したアラーム動作時間（復帰時間）後に自動的に解除されます。☞10ページ
- アラーム自動復帰により解除された場合、LEDは点滅から点灯に変わります。

パソコンによるリモート制御

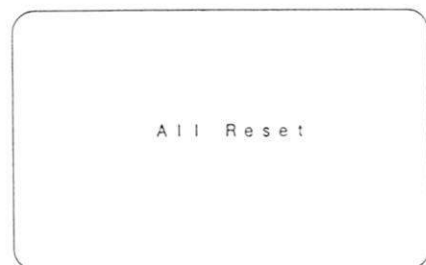
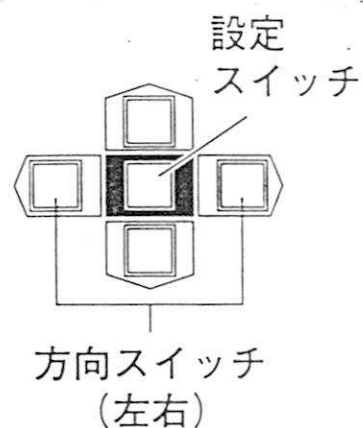
パソコンからカメラサイト機器の制御、本機の設定などの制御が行えます。

パソコンから制御を行う場合、専用のソフトウェアが必要となります。詳しくは、販売店へご相談ください。

オールリセット

各項目を初期設定に戻します。

- ①設定メニューでなく、通常画面になっていることを確認する。
- ②方向スイッチの右と左を同時に押しながら、設定スイッチを約2秒以上押す。
➡初期設定にリセットされ、画面中央に“All Reset”の文字が約1秒間表示される。



工事説明

⚠ 警告

工事は販売店に依頼する。
事故やけがの原因となります。

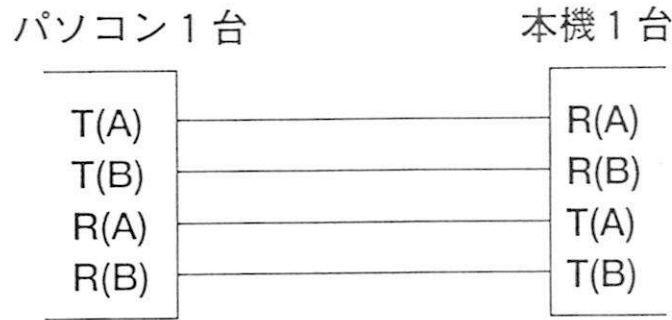
工事上のお願い

- 後面スイッチ類の設定、プログラム内容などは、システムによって変わります。実際に設置・接続を行う前にご確認ください。
- 接続する他機器の取扱説明書もよくお読みください。

パソコンとの接続

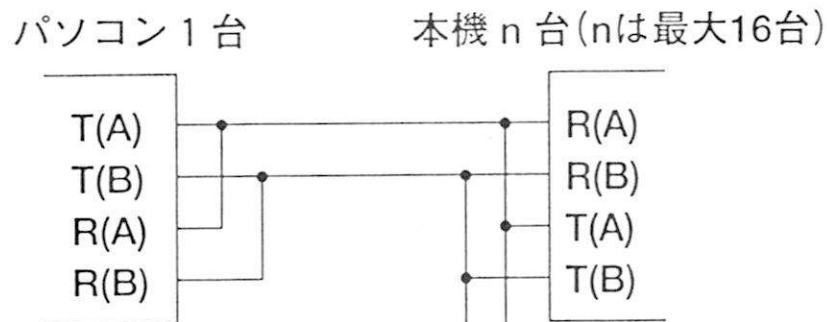
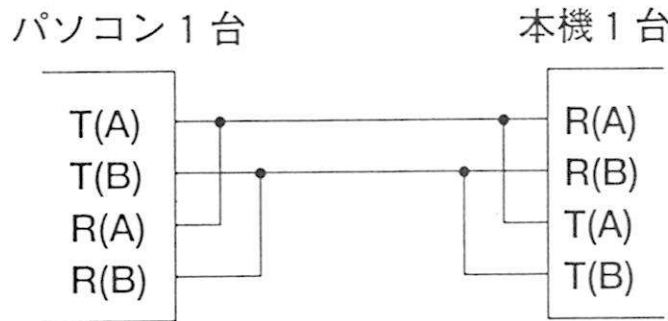
● 4線式の場合

〔内部スイッチ SW5 : 4 LINE〕 (29ページ参照)

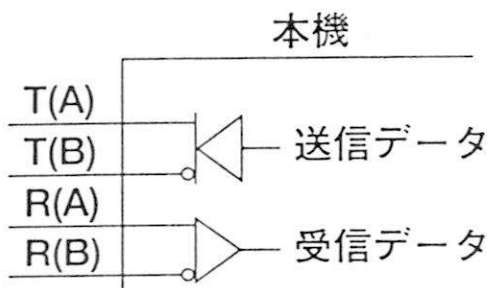


● 2線式の場合

〔内部スイッチ SW5 : 2 LINE〕 (29ページ参照)

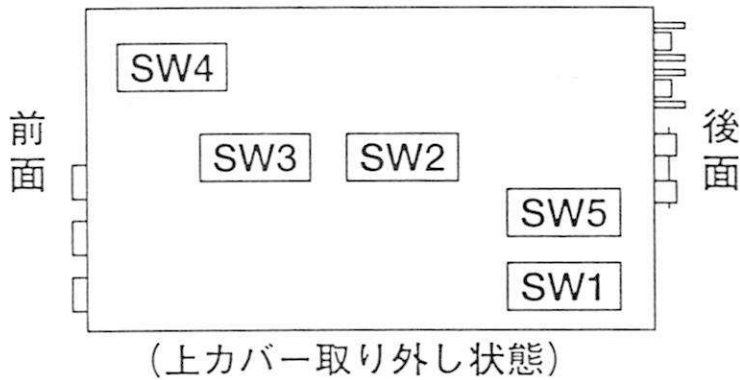


※RS-485端子台の内部ブロック図



内部スイッチの設定

両側面の取付ねじ4本をはずして、上カバーを取り外します。



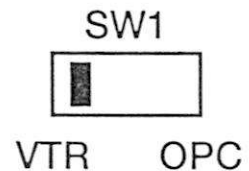
●SW1の設定

アラームリセット出力信号の形式を設定します。
(オープンコレクタ〔OPC〕または+5Vパルス〔VTR〕のいずれか)

工場出荷時は〔VTR〕に設定されています。

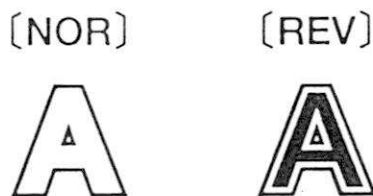
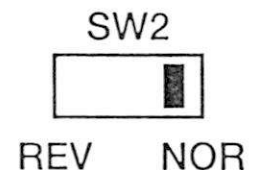
VTR : +5V DC 約500msパルス

OPC : MAX 16V DC 100mA



●SW2の設定

モニター上に表示する文字形式を白文字黒縁〔NOR〕か、黒文字白縁〔REV〕かを設定します。
工場出荷時は〔NOR〕に設定されています。



●SW3の設定

このスイッチは工場調整用のため、変更しないでください。

工場出荷時はビット1〔ON〕、ビット2～4〔OFF〕に設定されています。

●SW4の設定

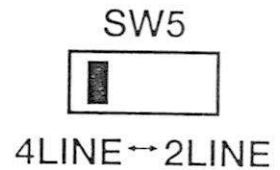
このスイッチは工場調整用のため、変更しないでください。

工場出荷時は〔VS〕に設定されています。

●SW5の設定

パソコン制御により、本体を複数台（最大16台）ダイジーチェーン（マルチドロップ）接続をして使用する場合や、使用されるRS-485/RS-232C変換器が2線式（半二重通信）専用の場合、RS-485を4線式（全二重通信）〔4 LINE〕から2線式（半二重通信）〔2 LINE〕に設定変更します。

工場出荷時は〔4 LINE〕に設定されています。



メモ

ダイジーチェーン接続をする場合、後面の終端スイッチ〔TERM〕は、接続されている最後尾の本機と使用されるRS-485/RS-232C変換器を「ON」とし、その他は「OFF」としててください。

●データ入出力端子

〔4 LINE〕

送信 < . T(A)
 . T(B)

受信 < . R(A)
 . R(B)

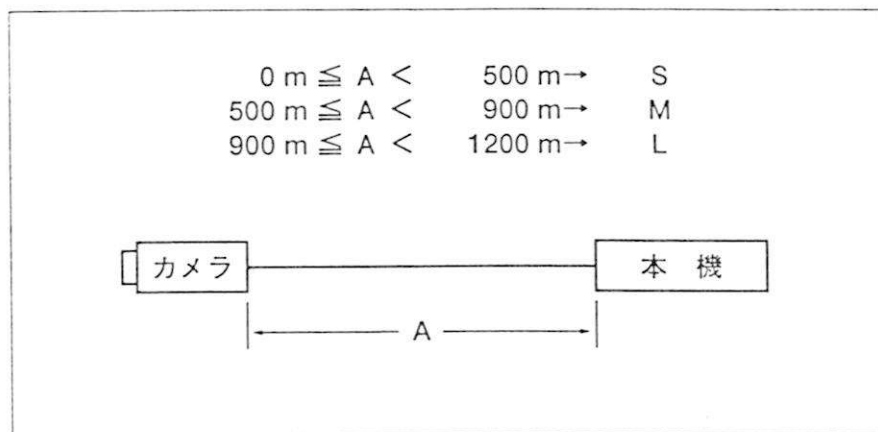
〔2 LINE〕

送受信 < . T(A) ———— 短絡された同じ機能の端子となる
 . T(B) ———— 短絡された同じ機能の端子となる
送受信 < . R(A)
 . R(B)

ケーブル補償のしかた

- 各カメラ（レシーバー）との間の同軸ケーブル長に合わせて、ケーブル補償を正しく設定してください。（設定が適切でないと、カメラ制御がうまく動作しません。）
- ケーブル長は1200 m以下としてください。

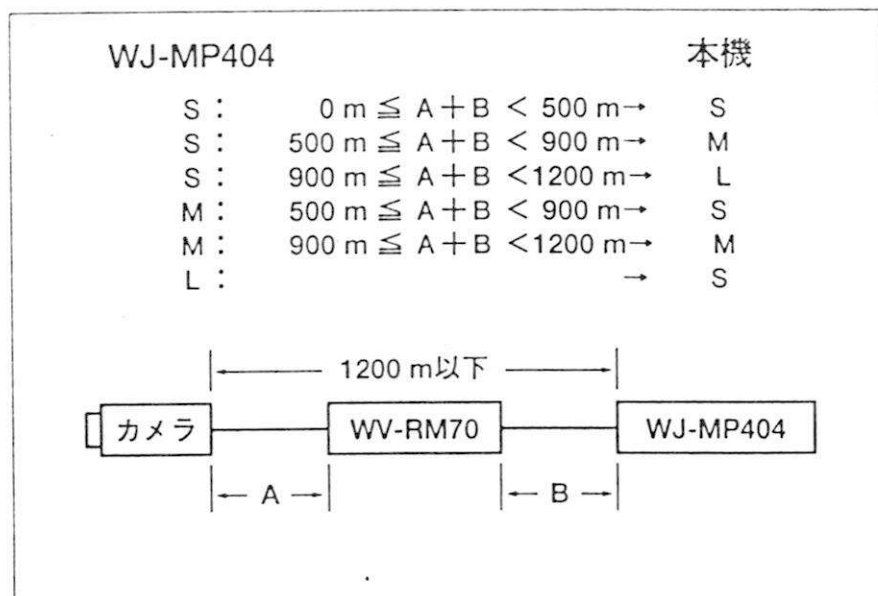
● WV-RM70のスイッチ設定



- システム100/200/300との混在の場合、それぞれの機器にもケーブル補償スイッチがあります。全ケーブル長(各機器間のケーブル長合計)は、1200 m以下とし、各機器を正しく設定してください。下図は、WJ-MP404を例にしたものです。
- 同軸ケーブルは5C-2Vの場合です。

(例)

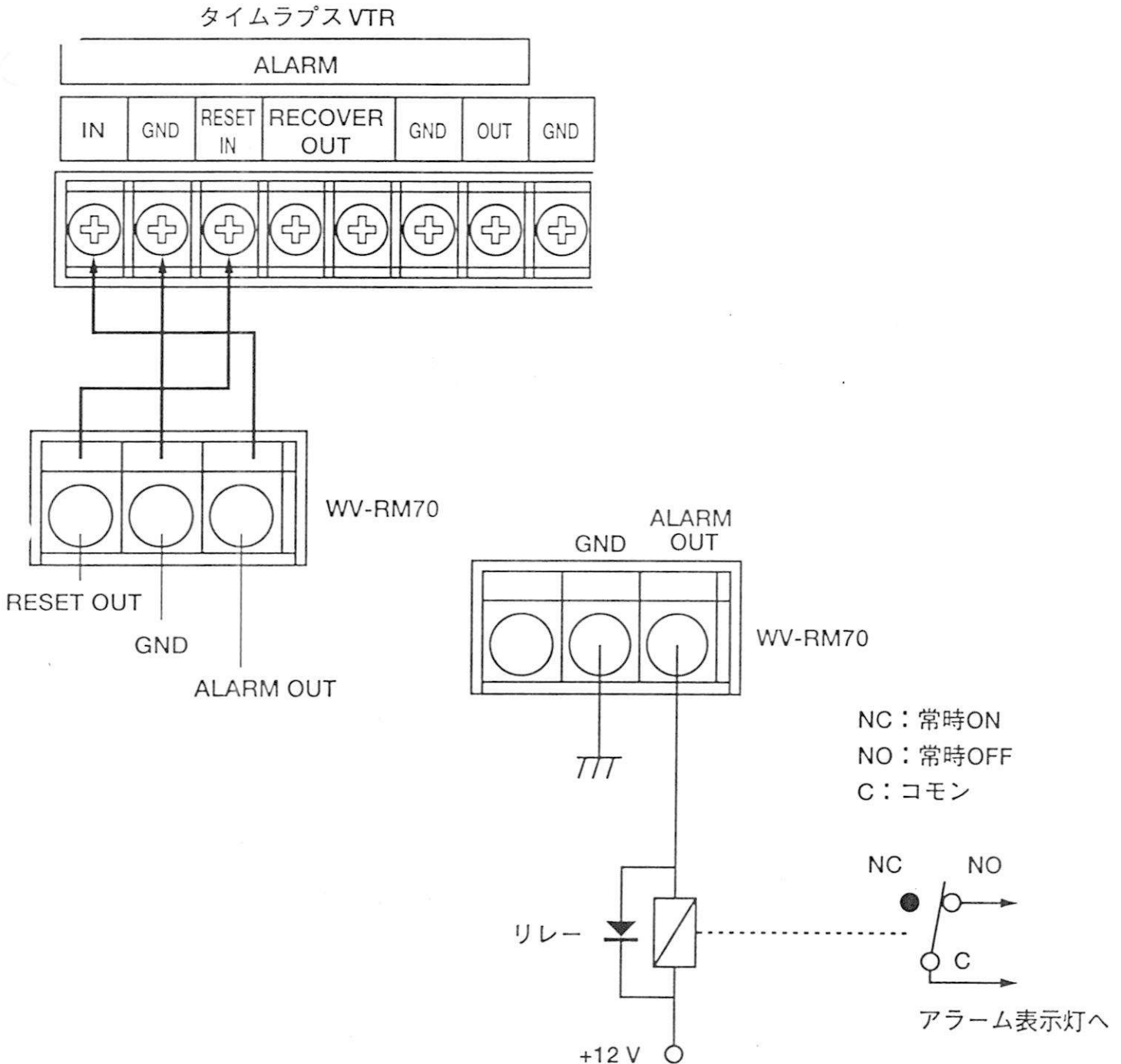
● WJ-MP404のスイッチ設定



接続のしかた

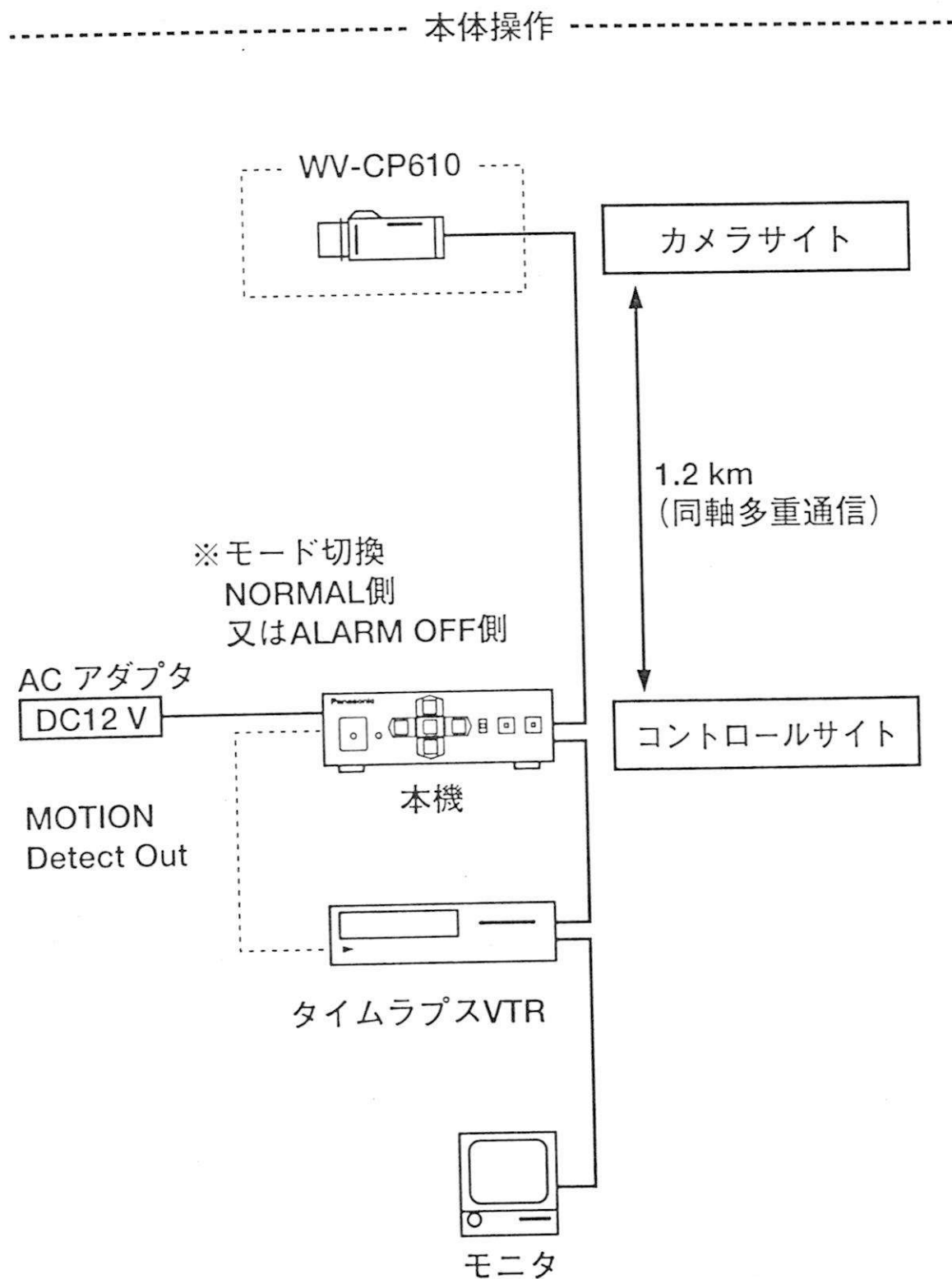
■ アラーム入力・タイムラプスVTRの接続

- アラーム入力があると、映像出力には「Alarm」の文字を表示します。
(Alarm Display「ON」設定時)
- アラーム出力はオープンコレクタ出力で端子の接点容量は、直流電圧16V以下、電流100mA以下です。必要に応じて、リレーなどを使用してください。

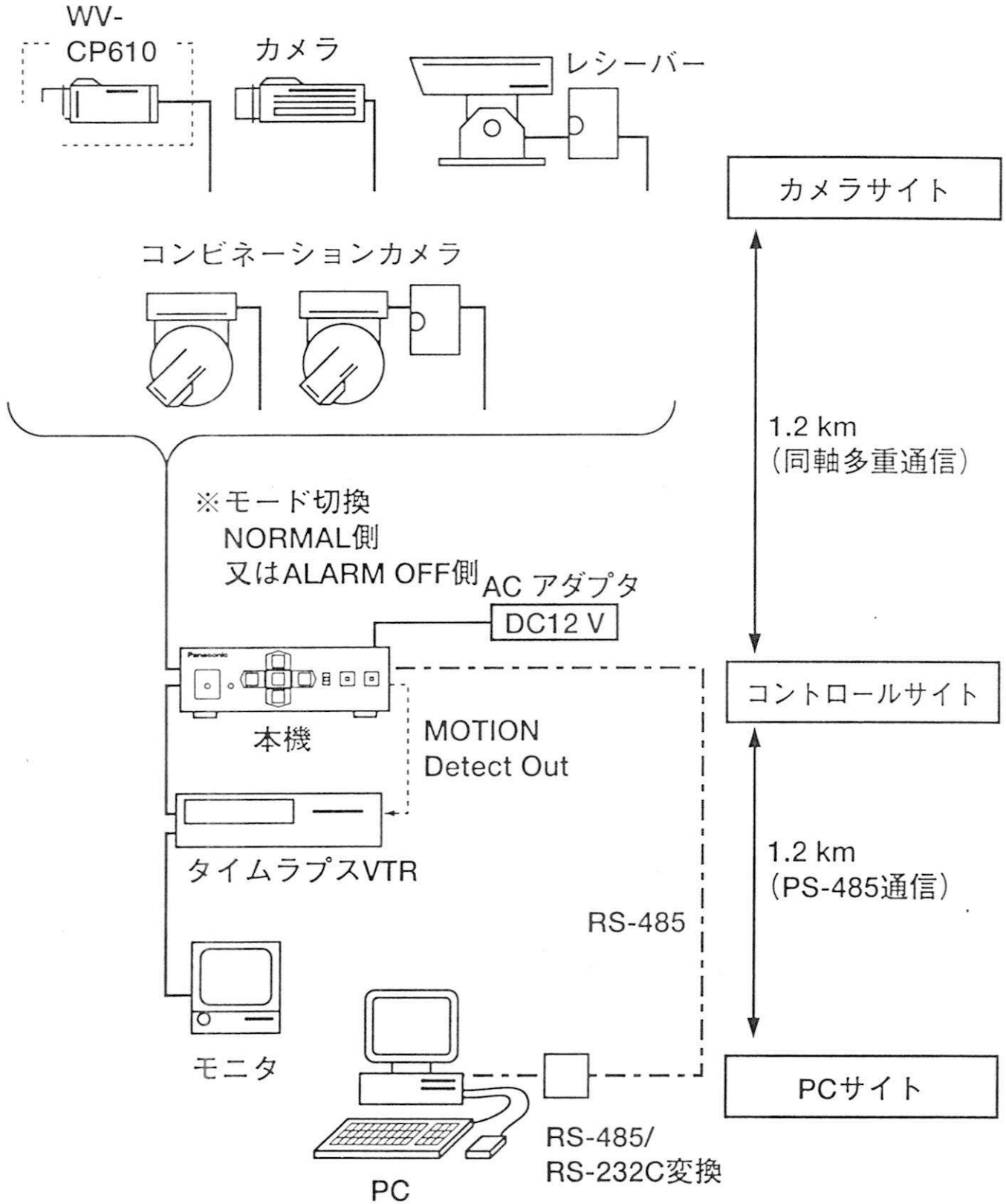


接続のしかた

■基本接続例

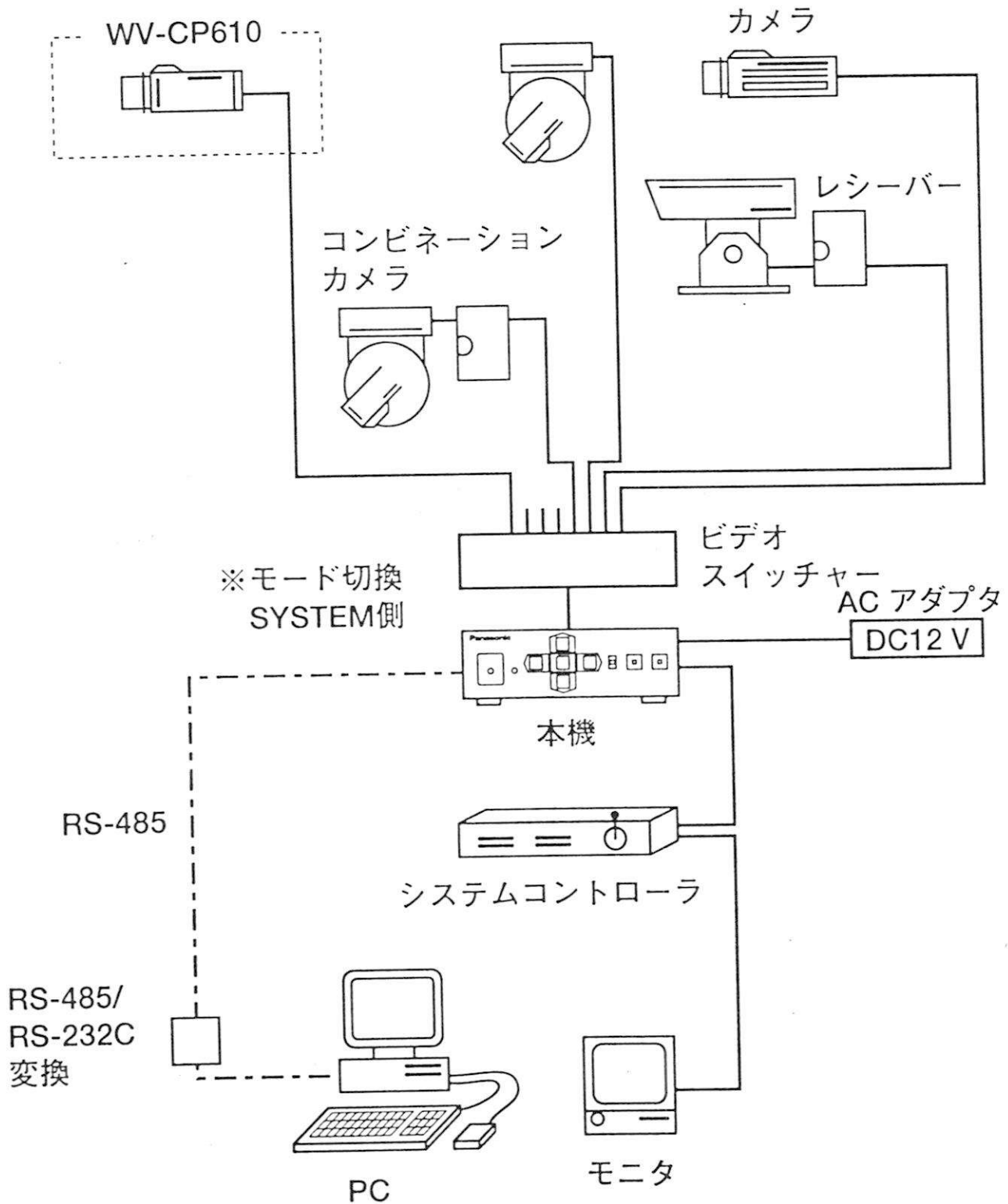


----- PCリモート -----

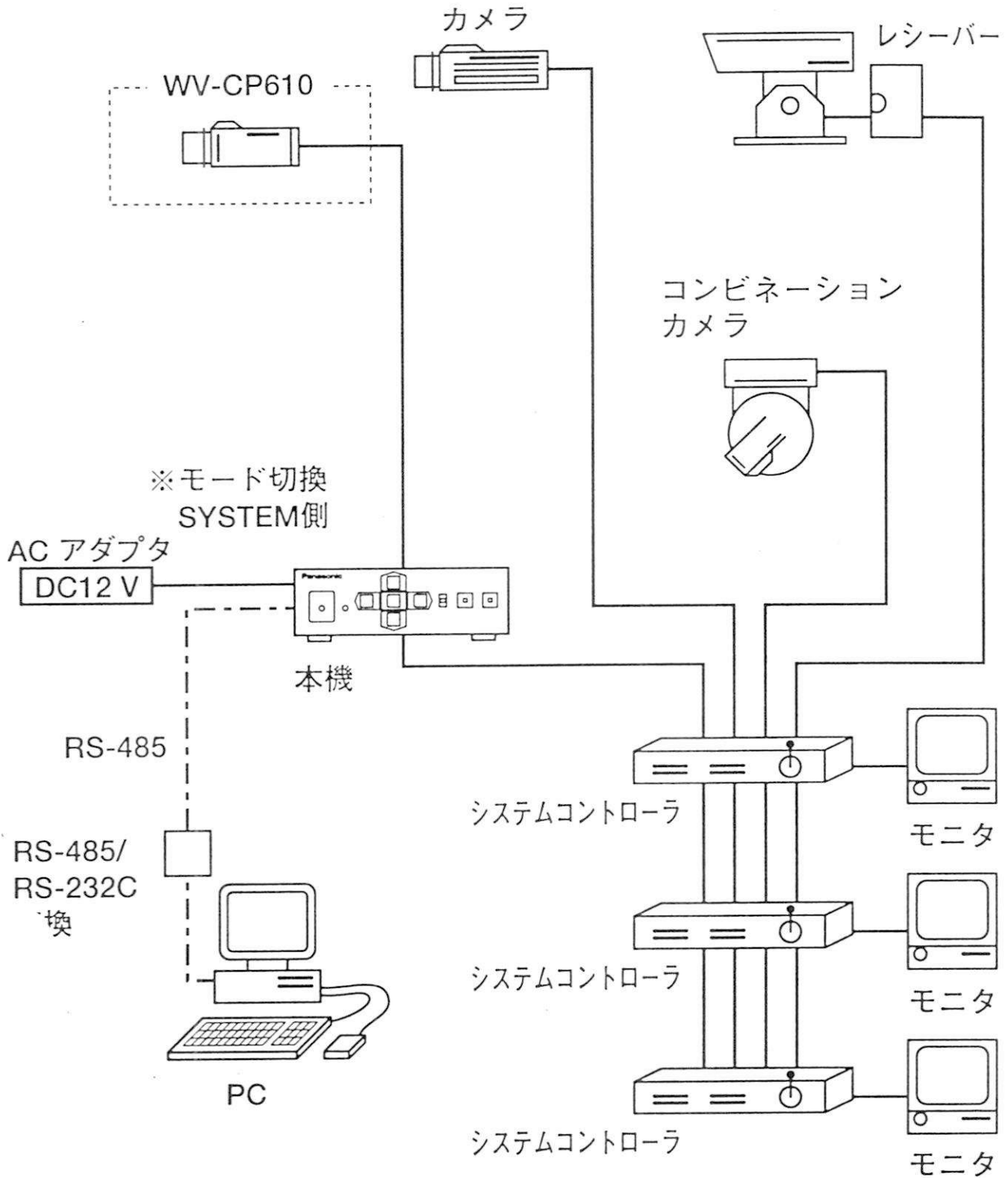


接続のしかた

■システム100との混在例

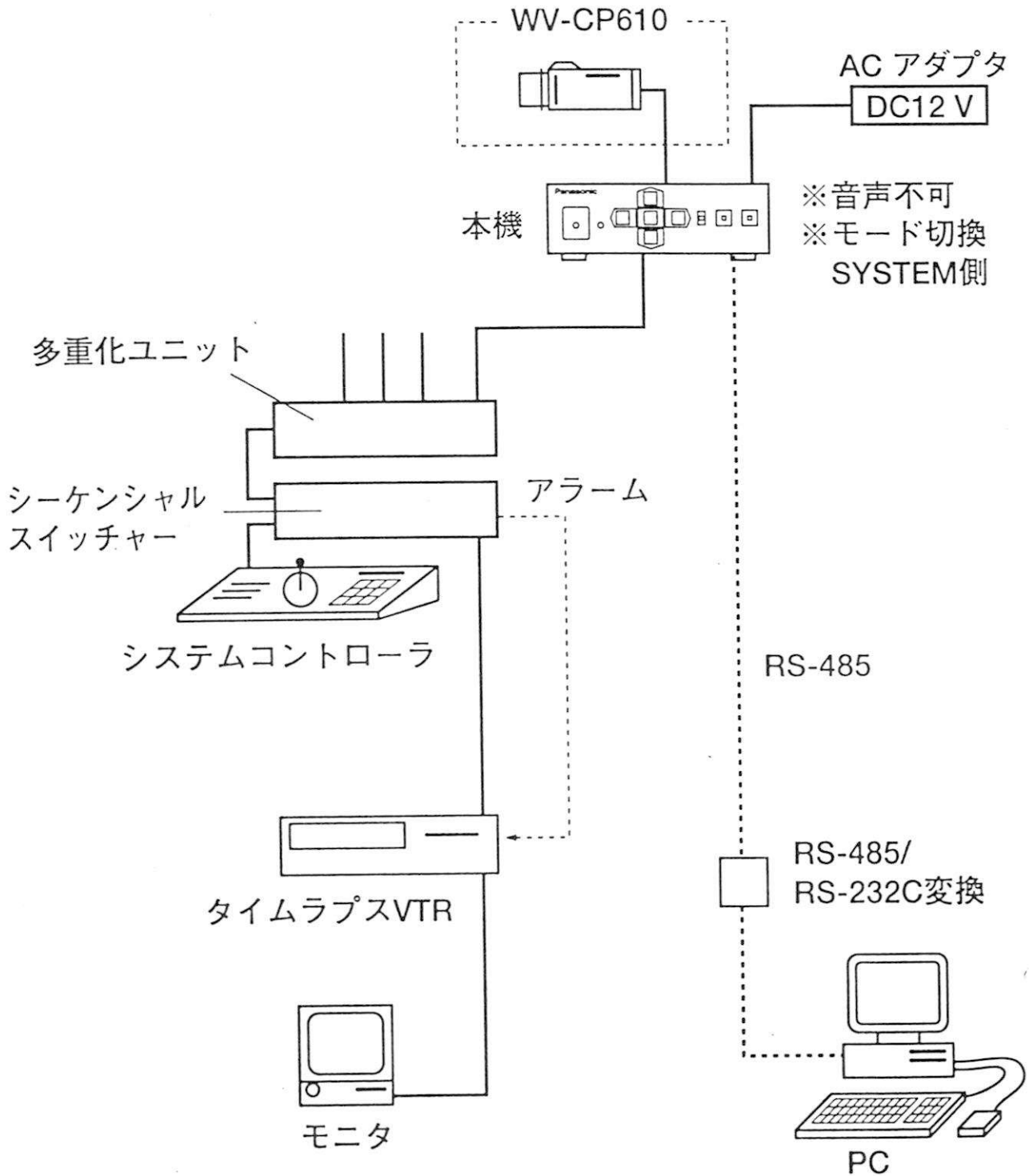


■システム200との混在例

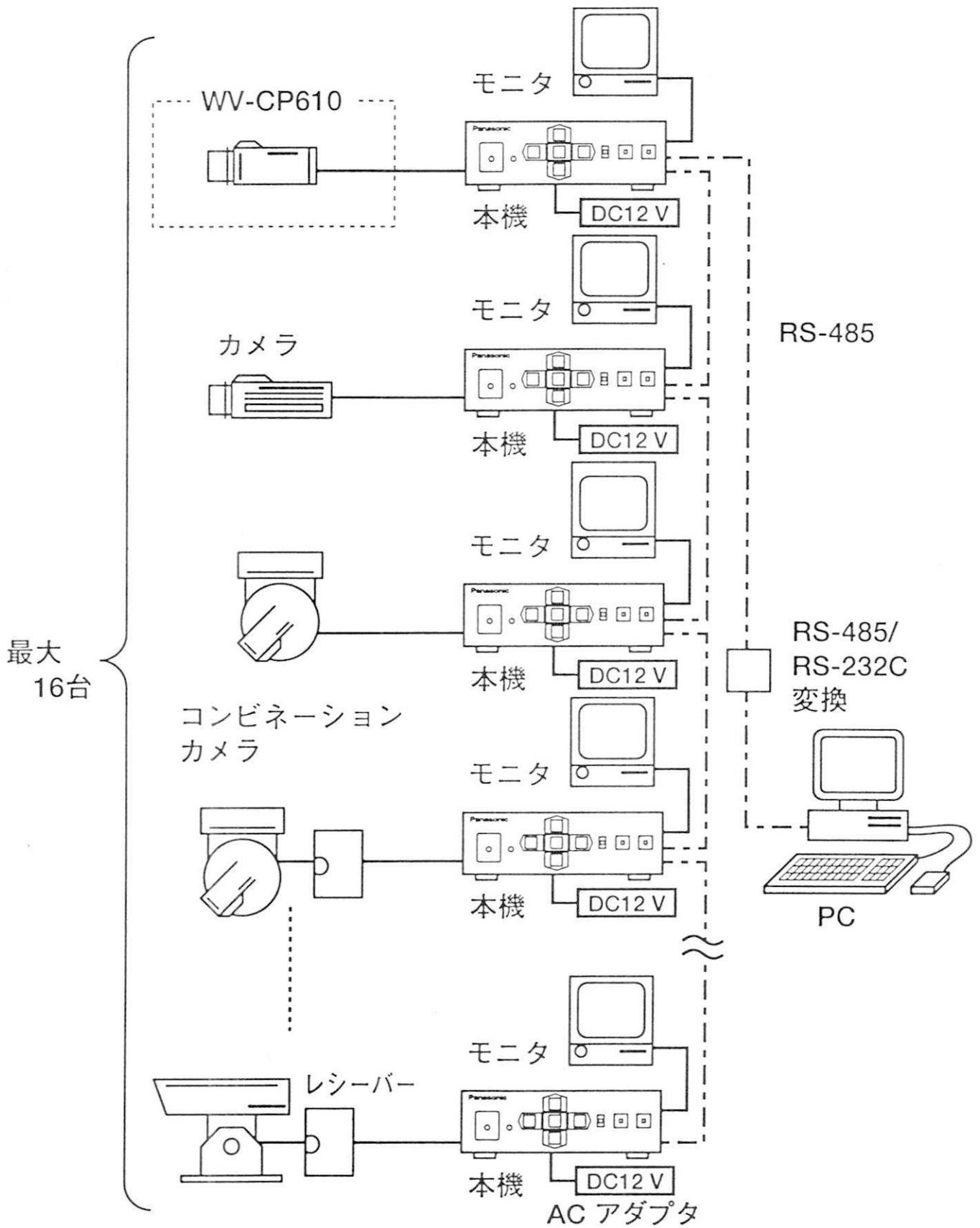


接続のしかた

■システム300との混在例



■ パソコンによるデジチェーン (マルチドロップ) 例



ラックマウントのしかた

別売のラックマウント金具 WV-Q66 を使って EIA 規格ラックに取り付けることができます。

取り付けかたは、ラックマウント金具の取扱説明書をご参照ください。

お願い

- 振動が多い場所に設置するときは、本機の後部を補強アングル(現地制作)でラックに固定して使用してください。
- ラック内の温度が+60℃以上にならないように他の機器との間を十分にあけて(本機1台分以上)取り付けるか、ラックに冷却ファン(別途手配)を取り付けてください。

定 格

電 源：DC 12 V (DC 10.8 V～16.0 V)

消 費 電 流：230 mA

カ メ ラ 入 力：BNC

コンポジット映像信号 : 1 V[p-p]/75 Ω

Vd2信号出力(Vd2信号入力時) : 2.5 V[p-p]/75 Ω

データ入出力信号 : 0.5 V[p-p]/75 Ω

映 像 出 力：BNC

コンポジット映像信号 : 1 V[p-p]/75 Ω

Vd2信号入力 : 1.5 V[p-p]/75 Ω 以上

(機能切換スイッチ：SYSTEM時)

データ入出力信号 : 0.5 V[p-p]/75 Ω

(機能切換スイッチ：SYSTEM時)

ア ラーム 出力：オープンコレクタ出力 MAX 16 V DC 100 mA

リセ ッ ト 出力：+5 V DC 出力 約 500 ms パルス出力/オープンコレクタ出力 MAX 16 V DC 100 mA (内部スイッチ切換)

デ ー タ 入 出 力：RS-485相当 (6ピン端子台)

制 御 機 能：本機操作機能 : 本機設定、WV-CP610設定、カメラ操作、レシーバ操作

パソコン制御機能：本機設定、カメラサイト機器制御、キーロック制御

使用温度範囲：-10 °C～+60 °C

湿 度：90 %以下

寸 法：138 (幅)×44 (高さ)×185 (奥行) mm

質 量 (重量)：約0.8 kg

仕 上 げ：前面パネル：AVアイボリ焼付塗装

(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

カ バ ー：AVアイボリ塩ビ鋼板

(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなど
のご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申
し付けください。

修理は、サービス会社・販売会社
の「修理相談窓口」へ！

■保証書 (別添付)

必ず、お買い上げの販売店から
お買い上げ日・販売店名などの
記入をお確かめのうえ受け取
り、よくお読みのあと、保管し
てください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い
上げの販売店へご連絡くださ
い。

■保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上
げの販売店が修理をさせてい
たしますので、恐れ入りますが、
製品に保証書を添えてご持参く
ださい。

■保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品につ
いては、ご希望により有料で修
理させていただきます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ年月日	年 月 日	品番	WV-RM70
販売店名	電話 () -		

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045)932-1231(大代表)